



没後5年
「そうさん」の詩人

まど・みちお の世界



写真提供：周南市美術博物館

2019. 4. 13 (土) ~ 5. 16 (木)

「そうさん」、「一ねんせいになったら」、「ふしぎなポケット」など、まど・みちおさんがうみだしたたくさんの詩や童謡は、子どもたちに親しまれつづけています。没後5年を迎える今年、まど・みちおさん関連資料を特集します。

4/21

14:00~16:00

講座

「絵本を編集すること

そして104の年輪をもつ人 まど・みちおさんのこと」

ところ 福井県立図書館 多目的ホール

講師 松田 素子氏 (編集者・作家)

定員 一般 (中学生から) 80 名

要申込



編集者として、作家として、関わってきた絵本が誕生するまでのヒミツや、まど・みちおさんの晩年を編集者としてみつめたエピソードなどおはなしいたできます。



『こどもたちへ
まどさんからの手紙』
文 まど・みちお
絵 ささめやゆき
編集 松田素子
講談社 2014



『ながいながい骨の旅』
文 松田素子
絵 川上和生
監修 桜木晃彦
群馬県立
自然史博物館
講談社 2017

4/29

14:00~15:30

朗読でリフレッシュ！
まど・みちおの詩を読もう

要申込

ところ 福井県立図書館 研修室

講師 梅田 悦世氏

(日本朗読検定協会プロフェッサー)

定員 一般 (中学生から) 15 名